



【被災前の志津川市街地】



【被災後の志津川市街地】



基本原則

なりわいの場所はさまざまであっても、住まいは高台に

【高台移転後の状況】



復興の課題・今後の取組

当町の場合、平地が少なく、さらに高台移転候補地には文化財があり、完成までに時間要した。

「事前復興」への取組が今後特に必要と考えることから、災害対応を平時から戦略的に進める「防災庁の設置」を国において前向きに検討すべき。



【東日本大震災直後の避難所】



【台湾の避難所】

災害への備え

被災者が尊厳ある生活を営むための人道支援活動における最低基準である「スフィア基準」に基づいた、より日常生活に近い避難所生活ができる環境づくりが必要である。

日本のどの地域でどんな災害があったとしても日常と同等レベルの生活を送ることができるよう検討すべき。